

# リコール情報

平成 31 年 1 月 24 日届出 平成 31 年 1 月 25 日作業開始 リコール届出番号 外- 2773

この度は大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。対象車両をお持ちのお客様には、販売ディーラーもしくはサービスディーラーよりご案内差し上げますが、お客様におきましても担当ディーラーにご連絡いただき、お早めに修理(無料)をお受け頂きますようお願い申し上げます。

## 1. 不具合の内容

大型トラックの後2軸リーフサスペンション仕様車において、リーフスプリング端部とラバースプリングを固定する六角穴付ボルトの締付けが不適切なため、走行振動等により当該ボルトが緩み、リーフスプリングが遊動して異音が発生することがあります。そのため、そのまま使用を続けると、当該ボルトとラッチが外れプレートが脱落し、他の交通の安全を妨げるおそれがあります。

## 2. 改善の内容

全車両、当該ボルトを点検し、規定トルクで締め付けます。なお、当該ボルト及び関連部品が紛失していたり損傷等がある場合は、新品に交換します。

## 3. 対象車両:6 台

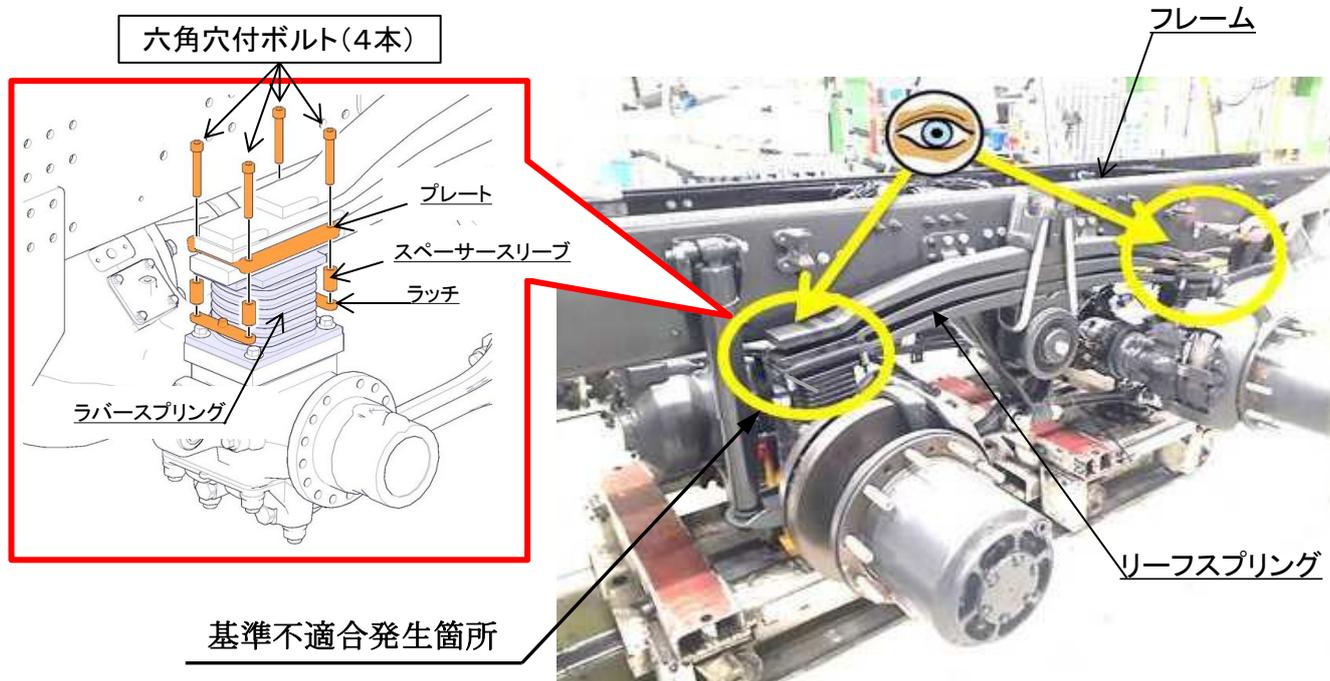
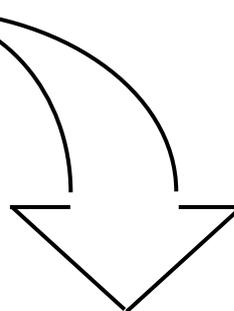
車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ボルボ	不明	FH	YV2RM20D2JA819426 ~ YV2RM20D6JA824872 平成30年1月22日 ~ 平成30年4月23日	6	
	(計 1 型式)	( 1 車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成30年1月22日 ~ 平成30年4月23日	(計 6 台)	

※ 対象車に含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれます。

※ 対象車の輸入期間はご購入の時期とは異なります。

お客様のお車が対象車両かどうかにつきましては、ご購入いただいた又は整備を依頼しているボルボ・トラック正規ディーラーへお問い合わせください。

## 改善箇所説明図



大型トラックの後2軸リーフサスペンション仕様車において、リーフスプリング端部とラバースプリングを固定する六角穴付ボルトの締め付けが不適切なため、走行振動等により当該ボルトが緩み、リーフスプリングが遊動して異音が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ボルトとラッチが外れプレートが脱落し、他の交通の安全を妨げるおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、当該ボルトを点検し、規定トルクで締め付ける。なお、当該ボルト及び関連部品が紛失していたり損傷等がある場合は、新品に交換する。

注：  内は、点検する部位を示す。  
 識別：六角穴付ボルト頭部に、黄色又は白色ペイントを塗布する。